

## PPAモデル※を用いた再生可能エネルギー活用の拡大 新たに2店舗で再生可能エネルギーを創出、活用します

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、マックスバリュ日新店（苫小牧市）、ザ・ビッグ鳥取大通店（釧路市）の2店舗において、太陽光パネルで発電した電力を自家消費分として活用・購入する契約を、8月30日にPPA事業者と締結しましたのでお知らせいたします。

イオンは、2030年までに日本国内の店舗で使用している電力のうち、50%を再生可能エネルギーに切り替える目標を定めています。また、2040年を目標に「店舗で排出するCO<sub>2</sub>等を総量でゼロにします。」という目標の達成を目指しており、当社においても同様の目標を掲げています。

当社は2021年、当社が運営する施設へのPPA「Power Purchase Agreement（電力販売契約）」モデル※の導入を開始しました。マックスバリュ沼ノ端店、マックスバリュ弥生店（いずれも苫小牧市）の2店舗においてPPA事業者が敷地スペースを提供し、PPA事業者が太陽光パネルを設置、そこで発電された電力を自家消費分として購入・活用しております。

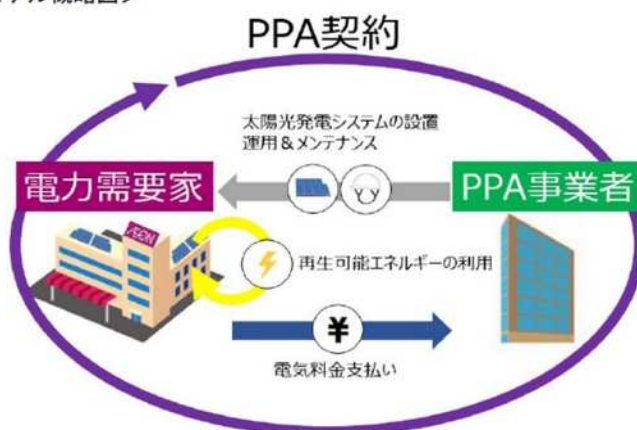
今回のPPAモデル導入は、目標達成に向けた取り組みの一環であり、今後は再生可能エネルギー100%使用店舗への転換を目指し、加えて当社が運営するほかの施設においても太陽光発電電力利用拡大を進め、さらなる再生可能エネルギーへの転換を加速します。

当社は、脱炭素の施策を積極的に推進していくとともに、イオングループが持つあらゆるリソースを活用して脱炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※PPAモデル：

「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略で、PPA事業者が電力需要家の敷地や屋根等のスペースを借り太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデル

<PPAモデル概略図>



### 【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

## ご参考

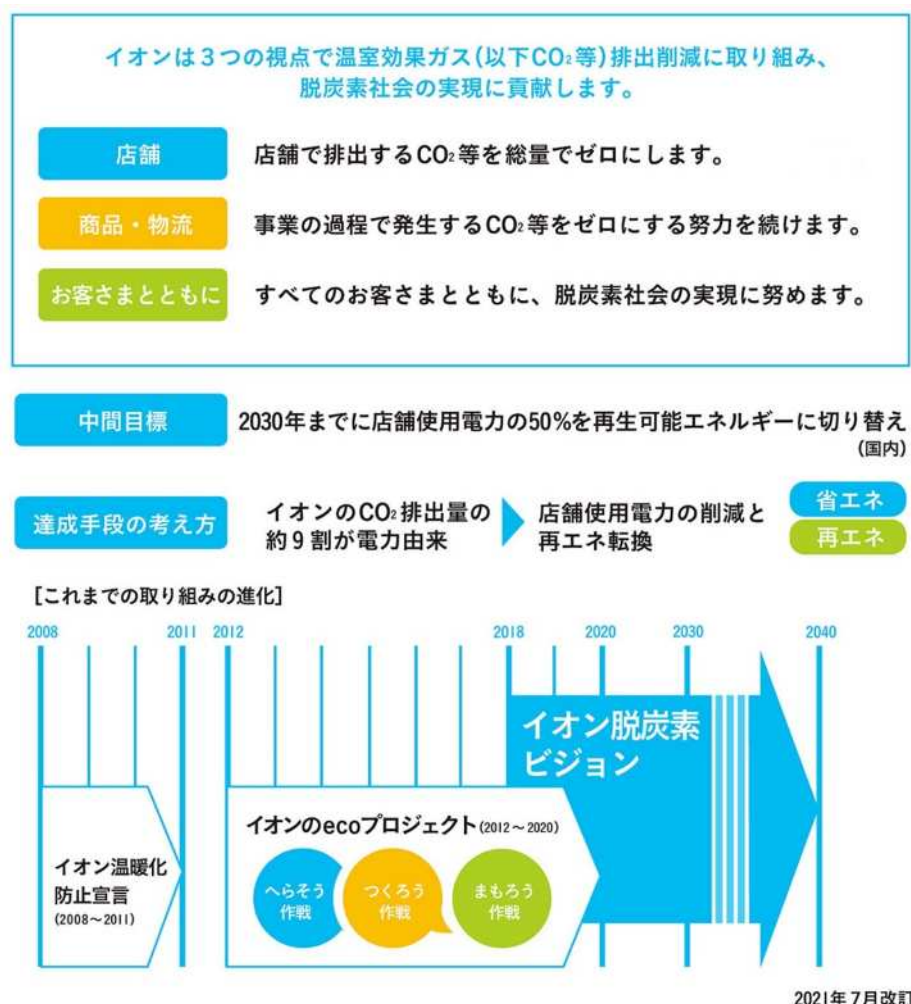
### ＜導入施設と太陽光発電設備の概要＞

|          |                    |                    |
|----------|--------------------|--------------------|
| 対象施設     | マックスバリュ日新店         | ザ・ビッグ鳥取大通店         |
| 所在地      | 北海道苫小牧市日新町2丁目5番22号 | 北海道釧路市鳥取大通9丁目9番29号 |
| 敷地面積     | 約19,880㎡           | 約17,780㎡           |
| 延床面積     | 約2,980㎡            | 約2,920㎡            |
| 太陽光パネル容量 | 218.000kW          | 379.865kW          |
| 運用開始予定   | 2022年12月           |                    |

### ＜本契約のPPA事業者＞

商 号： 北海道電力株式会社  
 代 表 者： 代表取締役 社長執行役員 藤井 裕  
 所 在 地： 北海道札幌市中央区大通東1丁目2番地

### ＜イオン 脱炭素ビジョン＞



## ■SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。当社は、SDGsの目標達成に向けて取り組みを推進しています。この取り組みは、7、11、12、13、17の達成に貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

